

IAXAをはじめ、様々なコミュニティで月面開発・

月面基地構想が活発に議論されるようになりました。

それぞれのコミュニティでどのような構想が

議論されているのかの情報交換を行い、

構想を実現するための土木の役割について議論します。

開会挨拶 13:00-13:05

建山 和由(建設用ロボット委員会委員長・立命館大学)

基調講演 13:05-14:35

国際宇宙探査計画の動向とJAXAの取り組み

永井直樹(宇宙航空研究開発機構)

我が国の宇宙関連政策(仮)

中谷 絵里 (内閣府 宇宙開発戦略推進事務局)

月面の経済圏を構築する上でのispaceの役割 袴田 武史(株式会社ispace)

WGXZIN 話題提供 14:45-16:00

月面の地盤調査・月面土工構造物の設計 小林 泰三(立命館大学)

小型土工ロボットによる月面着陸拠点構築シナリオ 石上 玄也(慶應義塾大学)

大林組の宇宙への取り組みについて

川上 好弘(株式会社大林組)

建設環境に適応する自律遠隔施工技術

- 自動化施エシステムの宇宙適用 -

三浦悟(鹿島建設株式会社)

シミズの宇宙開発

鳥山 尚大(清水建設株式会社)

パネル ディスカッション

16:10-17:25

■パネリスト話題提供

【国交省が進める宇宙無人建設革新技術開発(仮) 增 竜郎(国交省 総合政策局 公共事業企画調整課)

宇宙居住特別研究委員会(日本建築学会)の取り組み 荒木 慶一(名古屋大学・日本建築学会)

■パネルディスカッション

-ター:石上 玄也(慶応義塾大学) リスト:永井 直樹(宇宙航空研究開発機構)、中谷 絵里(内閣府)、

小林 泰三(建設用ロボット委員会月面建設技術WGリーダー・立命館大学)

月

怕

2023

13:00-17:30 THU

参加無料・事前申込みが必要です。

詳細情報・申込みはウェブから

https://robot-jsce.jp/event/230106/

ハイブリッド開催

土木学会講堂(45名) ZOOMウェビナー(500名)



17:25-17:30

主催: 土木学会 建設用ロボット委員会 問合せ先 e-mail: research@jsce.or.jp